

リレバン推進ワーキンググループ活動報告 (平成27年度アクションプラン進捗状況報告)

平成28年2月10日

1 構成メンバー

(順不同、敬称略)

機関名	職名	氏名
青森銀行	法人営業部地域開発課	大友 寛行
みちのく銀行	営業戦略部	駒谷 正人
青い森信用金庫	融資部企業再生支援担当部付部長	大橋 隆悦
東奥信用金庫	融資部融資課課長代理	村上 文彦
青森県信用組合	審査部次長	我満 金幸
青森県信用保証協会	業務部業務課長	向中野 圭太
青森商工会議所	中小企業振興部部長代理兼経営相談課長	鳥谷部 義彦
弘前商工会議所	経営支援課長	野呂 和宏
八戸商工会議所	中小企業相談所振興課長	田村 武智
青森県中小企業団体中央会	連携支援部連携支援2課長	加川 正宏
青森県商工会連合会	広域指導課参事	塩谷 栄二郎
青森県中小企業再生支援協議会	副統括責任者	石橋 浩之
青森県	商工政策課商工金融GM	間山 智幸
青森県	商工政策課主幹	中村 三義
青森県	商工政策課主査	福沢 一郎
青森県	商工政策課主事	鳴海 健太郎

2 開催状況

- 第1回 平成27年5月8日(金)
 - ・これまでの取組及び今後の進め方について
 - ・アクションプランの検討について
- 第2回 平成27年6月15日(月)
 - ・アクションプランに基づく今後の取組について
 - ・県特別保証融資制度の利用状況等について
- 第3回 平成27年7月30日(木)
 - ・アクションプランに基づく取組について
 - ・リレバン推進ワーキンググループの取組に関するアンケート結果について
- 第4回 平成27年9月11日(金)
 - ・アクションプランに基づく取組について
 - ・「リレバン・レポート'15」について
- 第5回 平成27年10月22日(木)
 - ・アクションプランに基づく取組について
 - ・経営者保証ガイドラインについて
 - ・「リレバン・レポート'15」について
- 第6回 平成27年12月16日(水)
 - ・アクションプランに基づく取組について
 - ・「リレバン・レポート'15」について
- 第7回 平成28年1月27日(水)
 - ・アクションプランに基づく取組について
 - ・「リレバン・レポート'15」について
- 第8回 平成28年3月10日(木) ※予定
 - ・アクションプランに基づく今後の取組について
 - ・イノベーション・ネットワーク・あおもりとの合同開催

3 アクションプラン各項目の取組概要

(1) リレバン・レポートの発信強化

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<ul style="list-style-type: none">①商工団体や金融機関等が、県による「リレバン・レポート」等の説明機会を検討する。②県が、説明可能な商工団体等の主催行事等を定期的に確認し、希望があった場合には開催に向けて調整する。③商工団体等の主催行事等において、県がリレバン・レポートを説明する。④県が、受講者に対してアンケートを実施する。	<p>■リレバン・レポートの説明</p> <p>中小企業、経営指導員等を対象とする商工団体等主催の研修会等において説明</p> <ul style="list-style-type: none">・ 5/30 県商店街振興組合連合会通常総会・ 6/18 経営指導員等研修会・ 10/23 東北税理士会青森県支部連合会役員会・ 12/18 事業承継支援に係るセミナー・ 2/12 事業承継支援に係るセミナー <予定>・ 2/26 青森商工会議所小規模企業振興委員連絡協議会 <予定> <p>※今後も更なる説明機会を確認し実施予定</p> <p>■アンケートの実施</p> <p>説明への評価や受講者の気付き・業務への活用・意見把握等のためのアンケートを実施</p> <ul style="list-style-type: none">〔・説明に対する評価:「理解できた」「どちらかといえば理解できた」という意見多数〔・業務への活用:企業支援へ役立てたいという意見等 <p>■ワーキンググループメンバーの評価</p> <ul style="list-style-type: none">〔・県内全体の取組状況を把握できる。〔・調査結果は中小企業支援の参考になる。〔・多方面への発信が必要

(2)リレバン・レポートの充実強化

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<ul style="list-style-type: none">①WGが、今年度作成する「リレバン・レポート」の重点テーマ等について検討する。②WGが、検討テーマ等を踏まえたアンケート調査項目等を具体的に設定する。③県が、「リレバン・レポート」作成に向けたアンケートを実施する。④金融機関や商工団体等が、リレバン推進プランの課題に対応した取組状況等の実績を確認する。(資料編)⑤県が、アンケートを取りまとめ、各機関の意見等を踏まえて「リレバン・レポート'15」として作成する。	<ul style="list-style-type: none">■リレバン・レポート'15作成に向けた検討 今年度のリレバン・レポート作成に向け、中小企業向けアンケートの重点テーマ、アンケート調査項目、資料編の掲載内容等について検討<ul style="list-style-type: none">・アンケートの重点テーマ 中小企業側から見た支援機関の経営課題解決方策の提案状況・資料編 これまでの金融機関による多様な資金供給の状況、各支援機関の経営支援の取組に関するデータに加え、新たに経営者保証ガイドラインの活用状況、コンサルティング機能強化のための人材育成の取組を追加■ワーキンググループメンバーの評価<ul style="list-style-type: none">・毎年タイムリーな情報を掲載しており、内容充実している。・金融機関としては企業の課題を知るツールとして効果はあると思われるが、企業側からの評価は不透明。

(3) 地公体融資制度の利用促進

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①県が、県内市町村における制度内容を取りまとめ、わかりやすく整理した資料(「目的別早見表」及び「制度一覧表」)を関係機関に提供する。</p> <p>②金融機関融資担当者等が、企業からの融資申込時に活用する。</p>	<p>■目的別早見表等の作成</p> <p>金融機関融資担当者等の業務効率化のため、県・市町村融資制度の「目的別早見表(地域別)」及び「一覧表」を作成、関係機関に送付し、各機関において有効に活用</p> <p>■ワーキンググループメンバーの評価</p> <ul style="list-style-type: none">・一覧表になっており見やすく使いやすい。・営業店担当者からも好評である。・利子補給等の措置を講じている町村等が少ないので利用度は低いと思われる。

(4) 各種情報の企業への周知徹底

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①県が、各種情報を取りまとめ、「リレバン推進情報メールマガジン」として各機関に対して定期的に配信する。</p> <p>②各機関が、企業に対して適切に周知(徹底)する。</p>	<p>■『リレバン推進メールマガジン』の定期的な配信</p> <p>県が、中小企業支援に資する各種施策情報(補助金・助成金、イベント・セミナー等)を取りまとめ、特徴やセールスポイントを明確にした情報により、中小企業支援機関に対してメールマガジンとして定期的に(隔週)配信</p> <p>■活用状況等の把握</p> <p>各機関における活用状況、企業への周知状況の調査を実施し、改めて周知徹底を確認</p> <ul style="list-style-type: none">・金融機関営業店、経営指導員約300名から回答・一定の効果を確認(企業支援業務に役立っている68.2%、企業へ情報提供した57.2%、企業が情報を活用した20.0%等)・掲載内容、配信方法の見直しの検討 <p>■ワーキンググループメンバーの評価</p> <ul style="list-style-type: none">・定期的に(内部で)情報を掲示しており、一定の評価はできる。・多方面から重複している情報もあり、受ける側がじっくり判断できていない。

(5) 試算表等作成に向けた情報ツールの周知

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①県が、支援情報を掲載するホームページを管理する(最新情報を随時更新)。</p> <p>②金融機関や商工団体等が、企業に対して支援情報の周知を図る。</p> <p>③WGが、支援情報の内容や周知方法等を再検討し、検討結果に応じて対応する。</p>	<p>■試算表等作成に向けた支援情報掲載ホームページの更新及び周知の強化</p> <p>試算表等作成に資する情報(試算表等作成のメリット、作成支援ツール、セミナー等開催情報等)を掲載したホームページ及び周知用チラシを、事業者への訴求力強化の視点で更新</p> <ul style="list-style-type: none">・マーケティング専門家による助言を踏まえた検討・東北税理士会青森県支部連合会への周知協力依頼・金融機関、商工団体等ホームページでのリンク設定・商工団体等主催のセミナー等での周知用チラシ配付 <p>■ワーキンググループメンバーの評価</p> <ul style="list-style-type: none">・情報ツールを客観的に評価していただき、より分かりやすいツールになった。・事業所に紹介しても興味を示さない。

(6) 技術等に関する知識の習得

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①INAが、技術等に関する研修会(アドバイザー養成講座等)を開催する。</p> <p>②金融機関や商工団体等が、研修機会を検討する。</p> <p>③県が、関係機関から研修開催に対するニーズ(テーマ、時間、場所、対象者、人数等)を確認し、開催に向けて調整する。(一部INAが調整)</p> <p>④INAが、中小企業支援担当者向けに研修会を開催する。</p> <p>⑤研修会において、INA等が、受講者に対してアンケートを実施する。</p> <p>※INA:イノベーション・ネットワークあおもり</p>	<p>■ 研修ニーズ調査の実施</p> <p>経営支援機能の向上のため実施する研修のニーズ調査を実施し、研修内容を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融機関営業店、経営指導員約300名から回答 ・現場職員のニーズを確認(目利き能力の向上・外部機関との連携の必要性を感じる93.9%、研修会への参加希望93.2%、希望テーマ等) ・研修内容の検討 <p>■ 講座・セミナーの開催</p> <p>金融機関や支援機関向けに、企業・大学等の橋渡し役となる人材養成、県内研究機関の研究内容等の把握に向けた講座・セミナーを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/15,7/16,9/4 INA連携アドバイザー養成講座 ・1/12,1/26,2/29(予定) 学術研究機関・中小企業支援機関連携セミナー <p>■ ワーキンググループメンバーの評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者の知識習得に効果はあった。 ・一定の技術知識習得は必要と考えるが、専門分野を評価するのは難しいことから、どこの機関の誰に相談できるかといった人脈形成が必要。 ・専門的な研修内容であり参加は少ないようである。

(7) 経営支援及び融資に関する情報・ノウハウの習得

取組内容(アクションプラン)	今年度の活動状況
<p>①WGが、研修メニューを検討する。</p> <p>②金融機関や商工団体等が、研修機会を検討する。</p> <p>③県が、関係機関から研修開催に対するニーズ(テーマ、時間、場所、対象者、人数等)を確認し、開催に向けて調整する。</p> <p>④保証協会等が、中小企業支援担当者向けに研修会を開催する。</p> <p>⑤研修会において、県が、受講者に対してアンケートを実施する。</p>	<p>■研修ニーズ調査の実施</p> <p>経営支援機能の向上のため実施する研修内容のニーズ調査を実施</p> <ul style="list-style-type: none">・金融機関営業店、経営指導員約300名から回答・現場職員のニーズを確認(経営支援機能向上の必要性を感じる97.0%、研修会への参加希望95.6%、希望テーマ等)・研修内容の検討 <p>■セミナーの開催</p> <p>金融機関営業店・経営指導員向けに、事業承継に関する現場での具体的な支援方法に係るセミナーを開催</p> <ul style="list-style-type: none">・12/18 弘前市開催・2/12 八戸市開催 <p>■ワーキンググループメンバーの評価</p> <ul style="list-style-type: none">・受講者の知識習得に効果はあった。・経営指導員として浅く広い知識は習得できたと思う。

4 今年度の活動を通して

「地公体融資制度の利用促進」や「各種情報の企業への周知徹底」については、取組が浸透し、一定の効果を上げている。

「リレバン・レポートの発信強化」については、引き続き情報発信の機会の掘り起こしを図る必要がある。

「試算表等作成に向けた情報ツールの周知」については、継続して周知していく必要がある。

「技術等に関する知識の習得」については、新たに研究機関の研究内容等を把握するためのセミナーがスタートしたが、適宜内容を見直し効果的に実施していく。

「経営支援及び融資に関する情報・ノウハウの習得」については、現場のニーズを踏まえ必要な課題について継続して取り組む。

来年度も、関係機関の理解・協力の下、現場の実態に即した取組を推進していく。

平成 28 年 2 月 10 日
青森県商工政策課

リレバン推進プランにおける課題克服に向けた取組状況（平成 27 年度）

1. 青森県特別保証融資制度の対応

○ 県特別保証融資制度の実施状況（1 月末実績）

（単位：件、千円）

資金名	融資実績			融資枠	
	件数	融資額	前年同期比	融資枠	利用率
未来を変える挑戦資金	241	4,506,936	140.2%	11,000,000	41.0%
経営安定化サポート資金	94	1,663,700	92.7%	20,000,000	8.3%
事業活動応援資金	689	7,444,040	144.3%	12,900,000	57.7%
経営力強化対策資金			0.0%	1,000,000	0.0%
アグリチャレンジ資金			0.0%	100,000	0.0%
合 計	1,024	13,614,676	133.9%	45,000,000	30.3%

○ 「創業・成長産業推進金融対策事業」の実施状況

「未来を変える挑戦資金」のうち、創業や成長産業分野等に係る取組に対して、信用保証料の 30% を補給し、中小企業の負担を軽減

1 月末実績（補助対象）：214 件 3,410,536 千円（前年同期比 178.1%）

○ 「経営力向上割引」の実施状況

四半期に一度、金融機関に経営状況を報告（試算表等を提出）することを条件に融資利率を割引く制度「経営力向上割引」（割引率 0.5%）を実施

（実績の推移）

平成 24 年度（割引対象）：3 件 120,000 千円

平成 25 年度（割引対象）：20 件 291,000 千円

平成 26 年度（割引対象）：41 件 566,920 千円

平成 27 年度（割引対象）：36 件 799,000 千円（28 年 1 月末）

2. リレバン推進ワーキンググループによる取組

⇒ ワーキンググループ活動報告（資料 2）参照